

## 低 ESR 導電性高分子アルミ固体電解コンデンサ PVM を発表

エルナー株式会社

エルナー株式会社は、伸長する市場ニーズに適合するため、大幅な低 ESR 化を目標に開発体制を見直し、素子材料である陽極箔、陰極箔、そのエッチング形状、電解紙などの適性材料の選定、素子の低抵抗化設計、工程環境の適正化、導電性高分子の重合条件の適正化を理論的に検証見直し、この度業界最高水準の低 ESR 化を実現した PVM を開発し、ラインアップに加えました。

低 ESR の導電性高分子アルミ固体コンデンサ (PV シリーズ) は平成 14 年から生産を開始し、オーディオ関連ユーザーからの受注を中心に生産を増加してまいりました。同コンデンサは、オーディオ機器以外に、デジタル機器 (先端 DVD、薄型 TV) カーステレオ、カーナビゲーションと幅広く用いられ、特に液晶 TV やマザーボード、コンピュータ、ゲーム機などで採用が伸長しています。

前述の機器に使用される表面実装タイプの ESR の代表値は、 $6.3 \cdot 4V 330 \mu F$  では、 $10m$ 、 $8 \cdot 4V 560 \mu F$  で  $7m$ 、またリード線タイプの  $10 \cdot 4V 1000 \mu F$  で  $5m$  を実現し、販売市場拡大化のため生産出荷を推進しております。

現在、これら導電性高分子アルミ固体コンデンサは、既にエルナー東北 (株) 青森工場で生産を開始しておりますが今後の需要拡大に向け、生産体制の充実を図ってまいります。

更に環境基準に適應するため、今年 7 月から施行となった欧州環境基準 RoHS 指令により、無鉛ハンダ付けリフロー条件に対応するため、現在最も厳しいハンダ耐熱条件である IPC/JEDECJ-STD-020C に準拠したハンダ耐熱仕様品を開発しております。

# 周波数特性

